



アドビシステムズ株式会社  
141-0032 品川区大崎 1-11-2  
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

## アドビ システムズ社、 Creative Cloud のメジャーアップデートを発表

次世代「CC」デスクトップアプリケーションを含め、デバイス間のコラボレーション、  
コミュニティ、およびパブリッシング機能を強力に統合

【2013年5月7日】

米国カリフォルニア州ロサンゼルス発（2013年5月6日）Adobe Systems Incorporated（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社）は本日、Adobe MAX, The Creativity Conference において、クリエイティブ分野のプロフェッショナルに向けたフラッグシップサービスである **Adobe® Creative Cloud™** に大規模なアップデートを加えたことを発表しました。新機能を満載した Creative Cloud は、6月に提供開始を予定しており、「CC」デスクトップアプリケーションとデバイス間のコラボレーションおよびパブリッシング機能によってクリエイティブプロセスを新たな次元に導くものです。Mac OS、Windows、iOS、および Android のいずれの OS からでも、Creative Cloud を介してファイルを保存、同期、および共有できるようになります。また、世界有数のオンラインクリエイティブコミュニティである Behance が Creative Cloud と統合されたことで、ユーザーは作品を全世界に公開し、作品へのフィードバックを集め、作品と作者である自分自身をグローバル規模で展開できるようになりました。Web サイトやモバイルアプリケーション、タブレット向け出版物やオンラインポートフォリオなど、あらゆるメディアやデバイスに向けたコンテンツを公開するサービス機能が強化されたことにより、完成した作品を世の中に公開することが、より簡単に行えるようになりました。

また、常に最新機能やバージョンを入手できる Creative Cloud に、CS6 以降の主要バージョンもダウンロードできる機能を提供します。これにより、最先端の技術を使うことも、制作環境の統一のために必要なバージョンを使用することも、どちらも可能になりました。

Creative Cloud のメンバーになると、アドビシステムズ社が提供する最新のクラウドと連携した各種イノベーションを、6月の提供開始と同時にご利用いただけます。

アドビシステムズ社デジタルメディア担当シニアバイスプレジデント兼ジェネラルマネージャーであるデイビッド ワドワニ（David Wadhvani）は、「Creative Cloud には最高の作品を作り出すために必要なものがすべて揃っています。アドビシステムズ社のデスクトップツールの驚くべき新バージョンに加えて、コンテンツのパブリッシングを新たな次元に引き上げるサービスが提供され、またクリエイティブプロフェッショナルが世界中でコラボレーションを行い、作品を共有するための手順もかつてないほど容易になりました。Creative Cloud は、素晴らしい作品を創りだす土台を支え、クリエイティブプロフェッショナルが、世界規模で活発に活動するクリエイティブコミュニティと長期的な関係を構築できる場を提供しています」と述べています。

**Adobe Creative Cloud が実現する無駄のないクリエイティブワークフロー**

Creative Cloud のマイルストーンとなる今回のアップデートは、クリエイティブ プロセス

全体を簡素化しました。主な機能は以下のとおりです。

### ● デスクトップ、Web、およびモバイルからアクセス

Creative Cloudでは、デスクトップ、Web サイト、およびモバイルデバイスを通じて、作業グループやクリエイティブコミュニティと、常に繋がり、連携することができます。Creative Cloud は、アイデアやファイル、フォントや各種設定、通知機能、さらにはグループメンバーの全てを繋げて整理する、クリエイティブ活動全般のハブとなるサービスです。グループフォルダに参加してコラボレーションによる制作作業、共有されたファイルに対する更新状況やコメントの追跡、Behance に繋がりながら制作、最新アプリケーションのアップデート通知の受信とダウンロード、よく使うカラーパターンやフォント、設定へのアクセスなど、場所を問わず、さまざまな作業を行うことができます。

### ● 世界有数のクリエイティブコミュニティと一体化

Behance が Creative Cloud と統合され、メンバーはポートフォリオの公開、気になる他のクリエイティブプロフェッショナルのフォロー、進行中の作品をさまざまな、さらに種類が増え続ける CC アプリケーションから公開し、また世界中のクリエイティブコミュニティからフィードバックを受け取ることができるようになりました。Behance には世界の 140 万人を超えるクリエイティブプロフェッショナルが参加しています。(注：日本語版では後日、本機能を提供予定)

### ● 同期、保存、共有、コラボレーション

ファイルやアセットはすべてデスクトップ、クラウド、およびモバイルデバイス間で自動的に同期されます。たとえばデザイナーは写真を iPad で撮影し、Photoshop® Touch で移動中に修正を加え、次にクラウド経由でそのファイルにアクセスし、Mac または Windows PC 上の Photoshop CC で画像をさらに洗練されたものに仕上げるすることができます。共有フォルダを指定して作業を他のメンバーに指示することも可能です。編集結果はバージョン履歴に保存されるため、ファイル共有も安心して行えます。個人メンバーには 20GB のストレージ容量が提供されます。

### ● シームレスなパブリッシング

Creative Cloud 有償メンバーは、Behance ProSite を使って高度にパーソナライズしたポートフォリオ Web サイトや、Digital Publishing Suite (DPS) Single Edition を使って iPad 向けのインパクトの高い雑誌のパブリッシングができます。また、すべてのデバイスを対象としたモバイルアプリケーションを制作し、公開することができる PhoneGap Build を利用することもできます。Adobe Typekit には Web サイトで使用するための従来からのフォントや新しい人気フォントがこれまでにない規模で揃っており、今回のアップデートによりこれらのフォントの多くをデスクトップアプリケーション上で直接利用できるようになりました。(欧文フォントのみ)

### 新しい CC デスクトップアプリケーションファミリーを Creative Cloud メンバーのみに提供

Creative Cloud の今回のアップデートでは、Adobe Photoshop® CC、InDesign® CC、Illustrator® CC、Dreamweaver® CC、および Premiere® Pro CC を含むアドビ システムズ社製デスクトップアプリケーションの次世代バージョンも提供されます。Creative Suite® (CS) として知られてきたアドビ システムズ社のデスクトップツールは Creative Cloud の必要不可欠な要素となったことを反映して、今回 CC に名称が変更されました。また、これらの

アプリケーションは、さらに直感的な、インターネットへの接続を前提とした作業スタイルに対応するため、新たに開発し直されました。Creative Cloud にはプロフェッショナルレベルのコンテンツ制作を行い、印刷、Web、モバイルアプリケーション、ビデオ、および写真などすべての媒体を通じて作品を公開するための 30 種類を超えるツールとサービスが用意されています。

アドビ システムズ社が業界を構築してきたデスクトップツールの最新バージョンには、何百種類もの機能が新しく盛り込まれました。これらのイノベーションのいくつかを以下に紹介します。

● Photoshop CC (別途リリースをご覧ください) には新しい「シャープ」ツールが搭載され、またデザイナー向けワークフローが強化されました。手ぶれ補正ツールは、カメラの動きによりぼけて使えなくなった画像からぶれを除去します。まったく新しい機能のスマートシャープツールはテクスチャやディテールを浮き立たせ、また Adobe Camera Raw 8 には画像を修正し、完成するためのさらに強力な制御機能が加わりました。

● デザイナー向けには、Illustrator CC の文字タッチツールが文字に関する新たな次元のクリエイティビティを提供します。文字は編集可能な状態を失うことなく、移動、拡大縮小、および回転できるようになりました。この機能はマウス、スタイラスペン、あるいはマルチタッチ機器のいずれにも対応しています。また、Illustrator は写真から作成したブラシも使えるようになりました。アート、パターン、および散布ブラシにはラスター画像を含められるため、複雑で有機的なデザインもシンプルなブラシ操作を通じて簡単に作成できます。InDesign CC では新しいアーキテクチャを通じて処理速度を大幅に向上し、またコードを書くことなく HTML による Web サイトを制作、公開することのできるデザイナー向けツールである Adobe Muse™ CC がブラウザ内での編集に対応したことにより、クライアントが公開した Web サイトに修正を加え、デザイナーがそれを確認、承認、およびアップデートすることが可能になりました。

● ビデオ分野のお客様のためには、作業効率を改善する新しい編集機能、カスタマイズ機能、および改良が Adobe Premiere Pro CC に加えられました。Premiere Pro CC には強力なカラーワークフローが一体化され、Lumetri™ Deep Color Engine が加わったことによりリッチなカラーグレーディングを適用できるようになりました。Adobe After Effects® CC は強いインパクトを与える新バージョンとなり、動画や視覚効果のアーティストにさらに豊富な選択肢を提供すると共に、Maxon Cinema4D が組み込まれた新しい Live 3D Pipeline により 3D 作業も容易になりました。また新しいバージョンの Adobe SpeedGrade CC、Audition® CC、Prelude™ CC、および Adobe Story CC Plus も加わりました。

● Web デザイナーとデベロッパーには、アドビ システムズ社の Edge ツール & サービスファミリーに加えられた大きな改良にご期待いただけます。最新の Edge Animate CC を使えば、ネイティブの HTML、CSS、および JavaScript によりアニメーションやインタラクティブコンテンツを簡単に作成することができます。また Photoshop CC から Edge Reflow CC への新しいワークフローも発表され、Photoshop 内で Web デザインを作成し、それをレスポンシブ Web サイトに容易に変換できるようになりました。Dreamweaver のユーザーには、直感的なビジュアル編集ツールである CSS Designer を通じた最新の CSS とプロパティにご期待いただけます。また、Adobe Flash® Pro CC には、高速性と信頼性改善のために最初から開発し直された、モジュール構成になった最新の 64 ビットアーキテクチャ

を採用しています。

### **価格と提供予定**

この Creative Cloud のメジャーアップデートは 6 月に提供開始を予定しています。今すぐ Creative Cloud メンバーシップに加入すれば、最新のクラウド対応のイノベーションを 6 月のリリースと同時に利用することができます。Creative Cloud メンバーシップ個人版は年間契約の場合月額 5,000 円となっており、また CS3 から CS5.5 までをすでにご利用のお客様の場合は最初の 1 年間について月額 3,000 円の特別提供版をご利用いただけます。学生・教職員版の料金は通常月額 4,000 円ですが、2013 年 6 月 25 日までは初年度は月々 3,000 円になる特別提供版をご利用いただけます。CS6 をお持ちのお客様には、さらにお得な、初年度月額 2,200 円の年間プランを、2013 年 7 月 31 日まで、お求めいただけます。さらに、Creative Cloud 取扱い販売代理店各社では、デザイン家電などが当たる Creative Cloud 1 周年記念キャンペーンを実施中です。詳細は < [www.adobe.com/jp/life/](http://www.adobe.com/jp/life/) > をご覧ください。

Creative Cloud グループ版では個人版に含まれるすべての製品とサービスに加え、100GB のストレージと一元化された展開および管理機能が提供されます。Creative Cloud グループ版の料金はシートあたり月額 7,000 円です。CS3 以降のバージョンをお持ちのお客様の場合、Creative Cloud グループ版に 2013 年 8 月 31 日までにご加入いただくことによりシートあたり最初の 1 年間は月額 4,000 円の特別料金が適用されます。

なお、大手企業や教育機関、官公庁向けには、カスタマイズ導入が可能な Creative Cloud エンタープライズ版も提供中です。詳細については、< <https://creative.adobe.com/plans> > をご覧ください。

### **アドビ システムズ社について**

アドビ システムズ社は、世界を動かすデジタル体験を提供します。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, After Effects, Audition, Creative Cloud, Creative Suite, Dreamweaver, Flash, InDesign, Illustrator, Muse, Photoshop, Premiere, and Prelude are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries.

© 2013 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.